

平成28年度 荒川さつき会館にある平和に関する本

しょうがっこう ねんせいむ
小学校1～2年生向け



せんそうしない
ぶん たにかわしゅんたろう え えがしらみちこ
文：谷川俊太郎 絵：江頭路子

ちようちよと ちようちよは せん
そうしない きんぎよと きんぎよも
せんそうしない・・・大切なことはシ
ンプルなことだと忘れられないために。



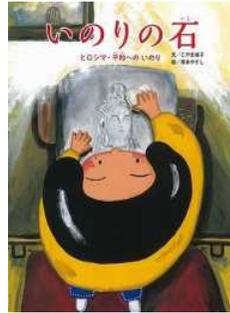
あんずの木のうで
ちよ こでまり
著：小手鞠い

しょう 障がいのある子どもたちの
にほんいちなが がくどうそかい
日本一長い「学童疎開」とは。知ら
れざる「障がい者たちの戦争」が
ここにある。感動のノンフィクシ
ョンです。



おかあさんのいのり
さく ぶしかえつこ え えがしらみちこ
作：武鹿悦子 絵：江頭路子

その手がどうか銃などにぎり
ませんように...。世界中のこども
たちから平和をうばわないで...。
おかあさんのこどもにかける
愛情、平和へのねがいをこめて
おくる絵本です。



いのりの石
ぶん みねこ え つかもと
文：こやま峰子 絵：塚本やすし

ひろしまでんてつ しきいし
広島電鉄の敷石(=わたし)が、
げんぱくたいけん へ
原爆体験を経て、「いのりの石」と
して平和希求のシンボルになるま
でを描く、ノンフィクション絵本
です。資料と英訳のページ付き。



ななしのこんべさん
さく たじまゆきひこ え よしむらけいこ
作：田島彦彦 絵：吉村敬子

たいへいようせんそう のうせい
太平洋戦争のさなか、脳性まひの
しょうじょ もも子 となりひつこ
少女もも子のとなりひつこしてき
ふたご きょうだい
た双子の兄弟は、いつしか、もも子に
こころ
心ひかれるようになってきた。ある
よる ぐうしゅうけいほう な
夜、空襲警報が鳴りひびいて...

しょうがっこう ねんせいむ
小学校3～6年生向け



ひろしま き あ
広島の木に会いに行く

ちよ いしだゆうこ
著：石田優子
ひばくじゅもく まち じゅもくい ひばくしょうげん
被爆樹木を守る樹木医や、被爆証言
と木の思い出を語る被爆者たちなどの
さまざま証言から、被爆樹木と原爆
について考えるノンフィクションで
す。



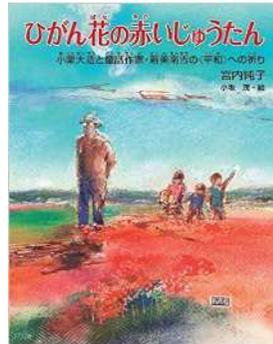
わたしが子どものころ戦争があった

へんしゅう のがみあきら
編集：野上暁
かんざわとしこ もりやまみやこ じどうぶんがく
神沢利子さん、森山京さんなど児童文学
さつかにん せんそう すがた
作家8人にインタビューし、戦争の姿を子
どもの目から伝える作品。巻末に関連年表
と地図も掲載しています。



こどもたちへ、今こそ伝える
戦争 子どもの本の作家たち

にん しんじつ
19人の真実
ちよ ほか めい
著：いわむらかずお他18名
せんそう にちじょう まいにち
戦争を日常とし、毎日を暮らした
当時の子どもたちから、現代の
こどもたちへ、その暮らしと
思いがそれぞれの視点で描かれています。



ひがんなの赤いじゅうたん

ちよ みやうちじゅんこ え こさかしげる
著：宮内純子 絵：小坂茂
やちがわ とて まいとし あき
矢勝川の土手は、毎年、秋の
いちじき げんだい
一時期、たくさんのひがんな花で、
まっかそ
真っ赤に染まります。それは、ひ
とりのおじいさんの、ある「思い」
から、はじまったのです。



戦争と平和のものがたり5

やわらかい手
へんしゅう にしもけいすけ え
編集：西本鶏介 絵：スズキコージ
くうしゅう ほのお けむり なか おさな いもうと
空襲の炎と煙の中で、幼い妹
のアキを死んでも離してはならない
とおもっていたのに、順二は、その手を
はな じゅんじ
離してしまった。自分が助かりたいば
かりに...

これらの本は、荒川区教育委員会指導室学校図書館支援室の協力を得て選定しました。